

令和3年度庄内こどもの杜幼稚園 年長組 劇遊び会 杜のお手伝い隊の様子④ 1/14



ちけっと・あんないグループ 塩塚

今回は、平松先生に仮印刷してもらったチケットを子どもたちと見合う事からスタートしました。子どもたちに絵や文字が見えているか、空いている部分はどうかを聞くと、「ぴよちゃんのえがみえてないからなぞる。あいているところにも、えやまーくをかきたい」と子どもたちから意見が出ました。

濃い色で描く、絵はキャラクターは描かない、一人で進めずみんなで話し合いながら作成するルールを決めて、各グループで最終のチケットを作成しました。「ぴよマークはここにしよう。このいろがいいんちやう、○○ちゃんうまいな」と楽しく話をしながら取り組んでいました。休んでいるお友だちがいるグループは、絵を描けるスペースを空けてくれているので次回完成させたいと思います。

塩塚



どうぐグループ 福原

今回の活動は、前回の振り返りを行ない、振り返りをした後は、各クラスに作ってほしい道具を聞きに行きました。振り返りでは、「この道具を作った！」「道具聞きに行くんやろ？」と久しぶりの活動にも関わらず、前回までのことをしっかりと覚えていました。

クラスに聞きに行くときには、小グループに分かれ、ひらがなを書くことが出来る子どもは聞いたことを忘れないように、画用紙をメモ用紙にしてクラスに行っていました。乳児組が配膳の時間で忙しそうしていると「今、忙しそうやな」と子どもたち様子を見て話していました。

グループで聞いてきたことを発表する時にはメモを見ながらしっかり発表してくれました。

次回は、途中までだった道具・作ってほしい道具の製作を進めていきたいと思います。

福原



おもしろグループ 森山

今回の活動では主にオープニングや注意事項、手遊びの練習をしました。ホールで練習をする前に、楽器を演奏するタイミングやゲーチョコキパーの手遊びの時に何を出すかなどについて話し合いました。話し合う中で子どもたちから「赤ちゃん組はゲーチョコキパーが出来るの？」という疑問が出てきたので、実際に聞きに行きました。聞きに行った結果、ひよこ組とりす組はチョコキが難しいことが分かったので、ゲーとパーを使ったものにしようということになりました。

話し合いが終わった後は、実際にホールの舞台上に立ち練習をしました。最初の方は少し緊張もあり、声が小さくなっていましたが、お互いに見せ合った後に「もう少し声が大きくなると聞こえなかった」「声を合わせたほうが聞こえる」などの意見を言い合い、もう一度練習をしてみました。すると、1回目より上手に言うことができていました。

これから本番に向けて、たくさん練習をしていくので、楽しみにしてください。

森山

